BNPパリバのエネルギー転換向けファイナンス：コミットメントと軌跡

世界は**200年**もの長きにわたり化石燃料に依存し続けてきました。このため、低炭素ソリューションへの移行は一朝一夕にできることではありません。しかし、可能な限り迅速かつサステナブルな移行を実現すべく、BNPパリバは明確で革新的なコミットメントを掲げています。当グループは低炭素エネルギーへの経済転換の支援に全面的にコミットしており、**2023年**初めには、さらなる加速のため次なるフェーズに乗り出しています。

2022年

BNPパリバは…

- 低炭素エネルギー向けファイナンスへ大きく転換（**282億ユーロ**のうち**248億ユーロ**は再生可能エネルギー向け）：化石燃料向け（**237億ユーロ**）を**20%**上回る水準
- 石油開発向けファイナンスからの撤退を継続：**2016年**には石油開発プロジェクト向けファイナンスを停止。新規石油・ガス田開発に対しては、ファイナンス手法を問わず終了
- グリーンボンドのストラクチャリングとプレースメント：**2022年**に**世界首位**を達成*

*出典：ブルームバーグ

2025年

BNPパリバは…

- 法人顧客の環境保全への取り組み支援のため、サステナブルローン/サステナブルボンドで**3,500億ユーロ**を拠出
- 大手法人顧客の低炭素経済への移行に向け、**2,000億ユーロ**を拠出
- 電力業界向けファイナンスのうち、再生可能エネルギー向けの比率を**66%**超に引き上げ、石炭向けの比率を**5%**未満に低減
- 自動車業界向けファイナンスのCO2排出量を**25%**低減

2030年

BNPパリバは…

- EU域内およびOECD加盟国向けファイナンスで脱石炭火力を完了
- 石油採掘・生産向けファイナンスを**80%**削減
- ガス採掘・生産向けファイナンスを**30%**削減
- 低炭素エネルギー生産向けファイナンスで**400億ユーロ**に到達し、融資活動の転換を**80%**達成

2050年...

カーボン・ニュートラル経済の実現を目標に掲げ、パリ協定、および、ネットゼロ・バンキング・アライアンス（NZBA）の創設メンバーとしてのコミットメントに即し、貢献していきます

MAY 2023

BNP PARIBAS

The bank for a changing world

BNPパリバのネットゼロへのコミットメントと軌跡：当社の現在地

BNPパリバは低炭素経済への移行を支援するため、自社の融資ポートフォリオから温室効果ガスの排出を抑制しています。例えば、国際エネルギー機関（IEA）のネットゼロ排出（Net Zero Emissions by **2050**）シナリオに則り、高排出セクターに重点的に取り組んでいます。
当グループが**2022**年に発表した3セクター「石油・ガス、発電、自動車」における進展、および、**2023**年にコミットした新たな3セクター「鉄鋼、アルミニウム、セメント」についてご覧ください。

石油・ガス

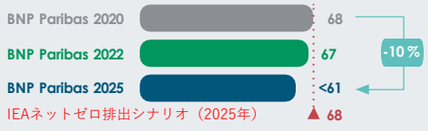
上流部門向けファイナンスを低減

石油 **-80%**　　ガス **-30%**

2030年：2022年9月比

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：gCO2/MJ



発電

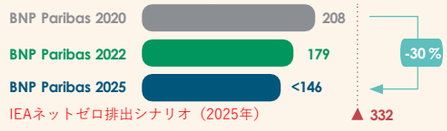
エネルギー向けファイナンスのうち:

再生可能エネルギー向けを引き上げ
> 66 %
2025年

石炭向けを引き下げ
< 5 %
2025年

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：gCO2/kWh



自動車

パワートレイン向けファイナンスの技術別構成のうち電動車向け比率を引き上げ

> 25 % 2025年

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：gCO2/km（WLTP）

鉄鋼

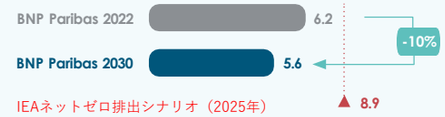
当社ファイナンスの排出量を低減

単位：粗鋼1t当たりtCO2

アルミニウム

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：tCO2/t



セメント

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：セメント製品1t当たりtCO2

May 2023

2050年...

カーボン・ニュートラル経済の実現を目標に掲げ、パリ協定、および、ネットゼロ・バンキング・アライアンス（NZBA）の創設メンバーとしてのコミットメントに即し、貢献していきます

BNP PARIBAS

The bank for a changing world